

別記様式第3号（第7の1の（6）のア及び第7の2の（7）のア関係）

令和4年度 外食産業事業継続緊急支援事業補助金
(2) 業態転換等支援事業 変更等承認申請書

社内で文書番号を管理されている場合は文書番号を記載してください。定めがない場合は記入不要です。

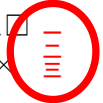
番号〇〇〇〇〇
令和4年10月26日

【重要】この資料提出は、以下の方が該当します。※実施規程 第7の2（7）ア 全体の経費の30%以上の増減 または 費目の経費の30%以上の増減 イ 補助事業の内容、事業実施者、共同事業者を変更するとき。 ※軽微な変更を除く ウ 事業の中止 または 廃止するとき。

株式会社日本能率協会コンサルティング 代表取締役社長 殿

交付決定通知の日付を記入してください。

所在地 東京都〇〇区〇〇町△△3丁目1番1号
団体名 有限会社 〇△□
代表者氏名 一二三 ×××



令和4年9月13日付けをもって補助金の交付決定通知のあった事業について、下記のとおり変更（注1）したいので、令和4年度外食産業事業継続緊急支援事業実施規程（第7の1の（6）のア／第7の2の（7）のア）の規定に基づき申請する。

変更、中止、廃止を記入してください。

記（注2）

変更理由について、詳しく記入してください。

1 変更（注1）の理由

- ①キッチンカーの耐熱部材の値上がりと構造変更により、改修費用が150万円増加する。
- ②自動配膳ロボットを3台⇒、半導体不足のため事業期間内の納入が困難。2台に変更。設置費用を含め、210万円の減額。
- ③セルフオーダーシステムの利用開始日が後ろ倒しになり、30万円減額。
(②③により費目31%減)

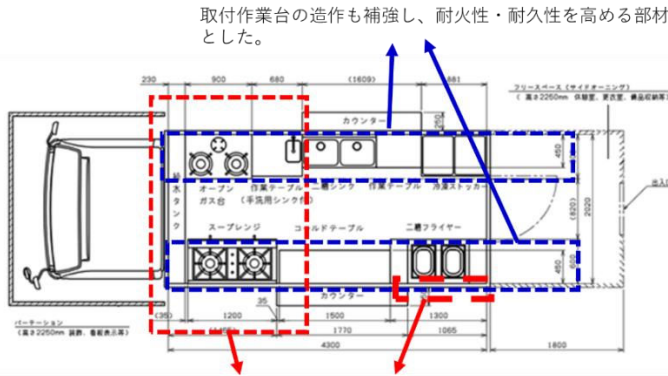
変更のあった費目ごとに、変更内容を詳しく記入してください。

2 事業の内容及び計画

建物改修・工事(改修内容／工事内容／現状と完成イメージなど)

- ・キッチンカーの耐熱部材の値上がりと構造変更を実施。
高耐熱性の鋼板を下地として活用するとともに、防火性の高いセラミックボードを壁面に使用。
- ・構造及び寸法が変更になったため、取り付け作業台の造作仕様も変更した。
原料高騰の影響もあり、改修費用が150万円増加（費目比53%増）。

【改修部分説明】



文章で分かりにくいところは、図やイラスト、写真を貼り付けてください。

☑機械設備・システム導入

- ・自動配膳ロボットを3台予定していたが、半導体不足のため事業期間内の納入が困難となった。他、代理店と調整したが、入荷の予定たらず。導入台数を2台に変更し、設置費用を含め、210万円を減額する。
- ・セルフオーダーシステムの契約調整に時間がかかり、利用開始日が後ろ倒しになったため、事業期間中の日割り額は、当初見積もりの80%となった。20万円を減額する。
(上記2点の減額により、費目比31%減)

- 技術導入費
- 専門家派遣費
- 運搬費
- 外注費
- 広告宣伝・販売促進
- 研修費
- その他
- 委託費

該当の経費の変更内容のみ、記載してください。変更がない場合は、変更該当経費以外は記載不要です。

表の定めはありませんが対象費目の金額や数量の変更がわかるよう、変更後の確定値を赤字で記載してください。

【費目・細目の変更部分】※赤字部分が変更となった。

費目及び細目	単価(税抜)		数量		変更前	変更後	変更前	変更後	費目別計	費目別計	システム名、備考等
	金額(円)		数量	単位	小計	小計	費目別計	費目別計			
建物費	2,000,000		1	一式	2,000,000	3,300,000					〇〇(購入費用対象外)
・車輜改修費			1	個	200,000	400,000					
・取付作業台	200,000		1	台	300,000	300,000	2,800,000	4,300,000			
・取付調理具	300,000		1	個	300,000	300,000					
・取付冷蔵庫	300,000		1	個	300,000	300,000					
機械装置・システム構築費											
・注文予約システム利用料	30,000		5	ヶ月	150,000	150,000					本事業期間中の利用料(5ヶ月) □□アプリの利用料
・セルフオーダーシステム利用料	1,000,000		1	一式	1,000,000	800,000					*端末は、補助対象外のため無し
・自動配膳システム(ロボット)	2,000,000		3	台	6,000,000	4,000,000	7,700,000	5,400,000			配膳ロボット〇〇3台⇒2台に変更
・自動配膳システム導入設定	300,000		1	一式	300,000	200,000					
・キャッシュレス決済端末	50,000		5	ヶ月	250,000	250,000					本事業期間中の利用料(5ヶ月) □□アプリの利用料
技術導入費					0				0	0	
専門家経費					0				0	0	
専門家により、規程の単価があります									0	0	
運搬費									0	0	*営業費用は補助対象外のため無し
外注費									0	0	
広告宣伝・販売促進費											
店内告知掲示ポスター制作	40,000		1	一式	40,000	40,000					
自社WEBサイト修正	100,000		1	回	100,000	100,000	190,000	190,000			
グルメサイト追加更新	50,000		1	回	50,000	50,000					
研修費											
システム活用研修	100,000		1	人	100,000	100,000	100,000	100,000			システム利用に伴う研修 (システム会社が実施・代表者1名が受講)
その他											
テイクアウト資材検討用資材	100		100	のべ種類	10,000	10,000	10,000	10,000			*実営業時の良材・資材は補助対象外 バラ、複数種類購入(単価100円設定)
委託費					0	0			0	0	
業態転換等事業従事業費合計							10,800,000	10,000,000	①=②+③=④+⑤+⑥		
補助金申請予定額							5,400,000	5,000,000	②		
補助対象自己負担額							5,400,000	5,000,000	③		
							10,800,000	10,000,000	②+③=①(検算用)		

3 経費の配分及び負担区分

様式に基づき、変更前と変更後の事業費を記載してください。()書きのこと。

<変更前>

区 分	補助事業に 要する経費 (A+B)	負 担 区 分		備 考
		国庫補助金 (A)	その他 (B)	
	円	円	円	
(2) 業態転換等支援事業				
・建物費	(2,800,000)	(1,400,000)	(1,400,000)	除税額
・機械装置・システム構築費	(7,700,000)	(3,850,000)	(3,850,000)	除税額
・技術導入費	0			
・専門家経費	0			
・運搬費	0			
・外注費	0			
・広告宣伝・販売促進費	190,000	95,000	95,000	除税額
・研修費	100,000	50,000	50,000	除税額
・その他	10,000	5,000	5,000	除税額
・委託費	0			
合 計	(10,800,000)	(5,400,000)	(5,400,000)	

<変更後> ※変更部分は、赤字にて記載。

区 分	補助事業に 要する経費 (A+B)	負 担 区 分		備 考
		国庫補助金 (A)	その他 (B)	
	円	円	円	
(2) 業態転換等支援事業				
・建物費	4,300,000	2,150,000	2,150,000	除税額
・機械装置・システム構築費	5,400,000	2,700,000	2,700,000	除税額
・技術導入費	0			
・専門家経費	0			
・運搬費	0			
・外注費	0			
・広告宣伝・販売促進費	190,000	95,000	95,000	除税額
・研修費	100,000	50,000	50,000	除税額
・その他	10,000	5,000	5,000	除税額
・委託費	0			
合 計	10,000,000	5,000,000	5,000,000	

変更後は、変更部分がわかるように赤字で記載してください。

4 事業の完了予定年月日

令和5年2月15日

(注) 1 ○○については、変更の場合は「変更」、中止の場合は「中止」、廃止の場合は「廃止」とする。

2 補助金の交付決定により通知された「事業の内容」及び「経費の配分」と変更・中止・廃止後の「事業の内容」及び「経費の配分」とを容易に比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更・中止・廃止前を括弧書で上段に記載すること。